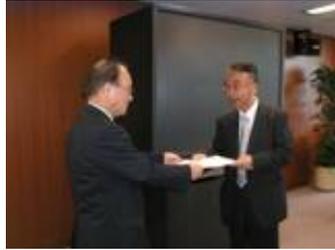


世界遺産を活用した「みなと観光交流促進プロジェクト」(新宮港)

平成17年度にプロジェクト実施港の指定を受けた新宮港において、背後の世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」等を活用した観光振興をテーマとした「みなと観光交流促進プロジェクト」を推進します。

※みなと観光交流促進プロジェクト：港湾を中心に観光振興を図ろうとする全国の港湾から選定された10港において、観光促進のための社会実験等に取り組むもの



みなと観光交流促進プロジェクト伝達式
(平成17年9月27日)

みなと観光交流促進協議会

国、港湾管理者に加えて、市町村、企業、NPO等が一体となって協議会を立ち上げ



第1回新宮港みなと観光交流促進協議会
(平成17年10月21日)

行動計画の策定

みなと観光交流促進計画

- ・イベントの開催
- ・クルーズの誘致、振興
- ・周辺観光地との広報・PR活動等での連携

各主体が連携しプロジェクトを推進

賑わいを見せる物産展

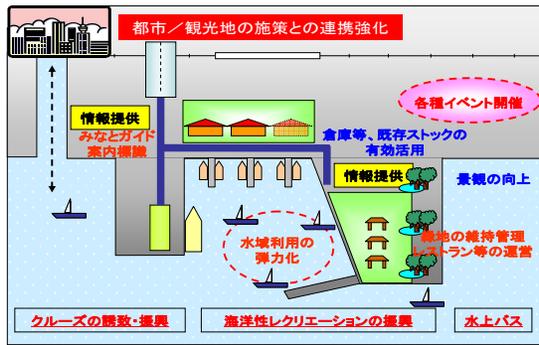
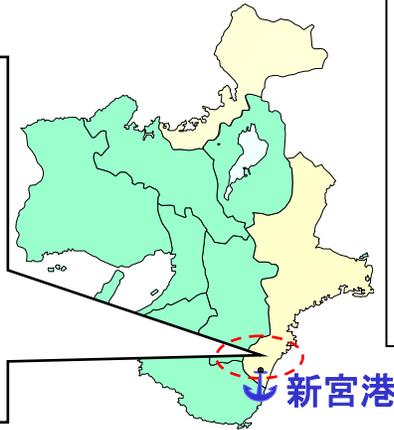


クルーズ船入港時のセレモニー



☆背後の主な観光資源

- ・熊野古道(世界遺産登録)
- ・熊野三山(本宮・速玉・那智)大社
- ・那智山
- ・神倉神社



・平成18年1月8日(日) クルーズ船「飛鳥」が、新宮港に現役生活最後の入港をします。当日は「飛鳥」歓迎セレモニーや、乗船客に対し、観光振興のためのアンケート等の実施を予定しています。

経緯

- H15.3.26 ビジット・ジャパン・キャンペーン(JCV)実施本部会合開催
- 4.24 観光立国懇談会が報告書を取りまとめ
- 7.31 「観光立国行動計画」の策定
- 9.22 石原国土交通大臣を観光立国担当大臣に任命
- H16.1.19 小泉総理大臣の施政方針演説
 - (観光立国を積極的に推進)
- 6.24 観光立国推進戦略会議第一回会合開催
- 7. 「みなと観光交流促進プロジェクト」を省の重点施策に選定
- 11. 「観光立国推進戦略会議」が報告書を取りまとめ
- H17.4 「みなと観光交流促進プロジェクトガイドライン」策定
- 9 「みなと観光交流促進プロジェクト」の実施港10港が決定

みなと観光交流促進プロジェクト実施港

- 網走港(北海道) : 世界遺産を活用したみなとの観光振興
- 船川港(秋田県) : みなとの産業を活用した観光振興
- 館山港(千葉県) : 海辺の自然を活用したみなとの観光振興
- 福井港(福井県) : 歴史的港湾遺産を活用したみなとの観光振興
- 清水港(静岡県) : みなとの体験学習による観光振興
- 新宮港(和歌山県) : 世界遺産を活用したみなとの観光振興
- 鳥取港(鳥取県) : 船を活用したみなとの観光振興
- 八幡浜港(愛媛県) : 体験型観光ツアーによるみなとの観光振興
- 名瀬港(鹿児島県) : イベント開催によるみなとの観光振興
- 平良港(沖縄県) : 海辺の自然を活用したみなとの観光振興

